

創ろう!みなみの愉快 探そう!みらいの舞台 —みんなの『THUMBNAIL』をつなげて—

第026号(RO7.06.30)

～i-checkを読み解き、成長の手がかりに～

お忙しい中、教育相談にお越しいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。教育相談を通して、お子さんがさらに成長できるような手がかりになることを願っています。

さて、今回の教育相談では、6月に実施した「i-check」のマイカルテを配付しております。実際の活用例についてお伝えします。なお、例示した資料は、本校児童のマイカルテではなく、東京書籍さんのwebページに掲載されたものです。また、東京書籍さんには、本校webページへの掲載許可を得ております。

1 レーダーチャートの「大きさ」よりも「形」を見よう！

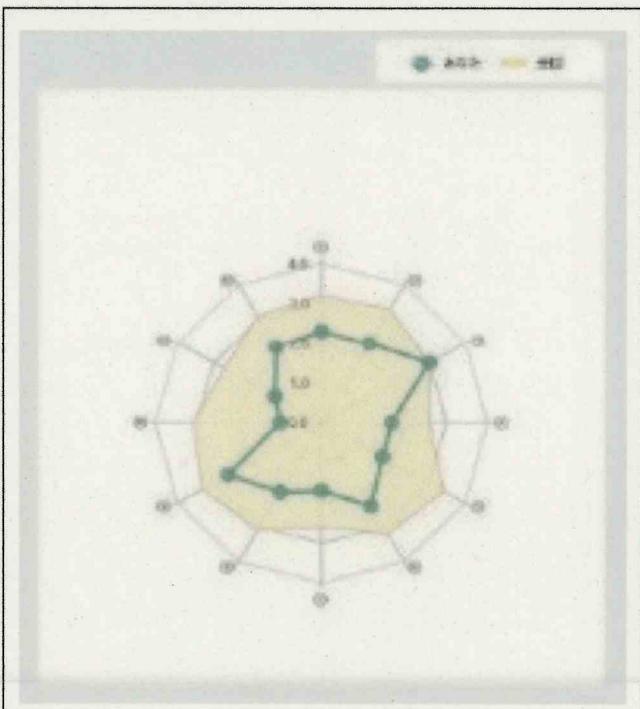
マイカルテのレーダーチャートを見て気になることは、「自分の数値」と「全国の平均数値」であると思います。レーダーチャートの見方として大切なポイントは、「大きさ」ではなく、「形」です。各カテゴリーで、「全国の平均数値」より「自分の数値」が低いから、自分が全国の児童より劣っているわけではありません。

その理由として、あくまでの自己評価が前提となっているからです。アンケート項目の判断基準は、自分に委ねられています。

簡単に言うと、自分に対して厳しく評価する人、自分に対して優しく評価する人がいるからです。どちらがいいとか悪いとかではありません。他人との比較より自分の中での比較が大切です。

だからこそ、レーダーチャートの「大きさ」よりも「形」に着目してもらいたいと思います。

自分の意識の中で、どのカテゴリーに満足しているのか、どのカテゴリーに課題を感じているのかを捉えていただければと思います。



【資料1】レーダーチャートの例

2 各カテゴリーについて、保護者と一緒に振り返ろう！

次に、マイカルテの各カテゴリーの数値を見ます。各カテゴリーで、自分の中で高い数値に○、低い数値に▲を書きます。自分で満足していること、課題となっていることが見えてくると思います。

各カテゴリーを優しい言葉に置き換えて、保護者がお子さんに聞いてみることも大切です。ここで気付いたことをメモ欄に記入すると、お子さんの様子が「見える化」できます。

学年ごとでカテゴリーも違いますので、家庭で工夫していただければありがとうございます。

カテゴリー	○▲	メモ
①成長の実感と喜び		
②明日の自分を信じてがんばる力		
③感動との出会い		
④クラスの中の自分を見つめる心		
⑤きまりを大切にする力		
⑥友達の気持ちを大切にする力		
⑦自分の思いを伝える力		
⑧社会に関心を持ち、役に立とうとする心		
⑨クラスに対する思いと愛情		
⑩基本的な生活習慣		
⑪基本的な学習習慣		
⑫学習への意欲		

【資料2】カテゴリーの例

3 振り返りを基に、夏休みにがんばることを考えよう！

今回の結果に一喜一憂することよりも、どのようにしたら自分が成長できるかを考えましょう。満足していることをさらに伸ばすのか、課題となっていることを改善するのか、どちらでもよいと思います。

まずは、各カテゴリーからひとつを選びます。ひとつのカテゴリーについて伸ばしたり改善したりするために、夏休みにがんばることを具体的に決めることが大切です。

選んだカテゴリー番号	夏休みにがんばること